

一第3回環太平洋地域EMC合同会議 PPEMC' 08 小特集 (英文論文誌 B) 論文募集一

第3回環太平洋地域EMC合同会議小特集編集委員会

通信ソサイエティでは、2009年6月発行の英文論文誌B分冊に掲載の予定で、「第3回環太平洋地域EMC合同会議 PPEMC' 08 (3rd Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-)」小特集号 ” Special Section on 3rd Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-” を企画しています。

高度情報化社会の進展に伴って、デジタル技術を利用した電気・電子機器や情報通信機器が産業用から家庭用に至るまで幅広く用いられるようになってきました。ほとんどの電子機器はプリント回路基板 (PCB) 上の信号伝送線路によって電子装置の機能が達成されています。

2008年5月には東京で電子情報通信学会主催の2008年第3回環太平洋地域EMC合同会議 (3rd Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-) が開催されます。電磁干渉 (EMI) の源は信号伝送線路に関係していると考えられるので、「信号伝送線路と PCB に関する EMC 問題」を、PPEMC08 のトピックとして取り上げることとしました。

本小特集号では、これを機会に、「**最新の信号伝送線路と PCB の EMC**」に関する計測技術、試験技術、評価技術、シミュレーション技術、設計技術、対策技術などに関する研究成果を募集し、新たな研究テーマの発掘を図るとともに、今後重要性が増す EMC 技術の発展の一助とすることを目的とします。本編集委員会では広く国内外の研究者より論文を募集すると同時に、2008年 第3回 Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-で発表された論文の投稿を強く期待します。

1. 対象分野 下記に示す分野を主な対象としますが、限定は致しません。

「信号伝送線路と PCB の EMC」

信号伝送線路及びプリント回路基板に関する EMC 計測技術、EMC 評価技術、EMC 設計技術、EMC 試験技術、EMC シミュレーション技術 並びに EMC 対策技術など

2. 論文投稿と取扱い

編集に当たっては、英文論文誌の規程を適用することとします。論文は電子情報通信学会の英文論文誌投稿のしおり最新版に従って執筆をして下さい。英文論文誌投稿のしおり最新版は電子情報通信学会の Web http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html より入手できます。論文の刷り上がりは8ページを基準とします。

本小特集号では電子投稿を実施します。各著者は下記の手順に従って投稿して下さい。

手順1 : https://review.ieice.org/regist_e.aspx より仮登録と論文の投稿を行って下さい。電子メールによる投稿は受け付けません。著者は投稿に当たり登録画面において「Type of Issue/Category of Transactions」より「[Special-EB] 3rd Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-」を選んで下さい。「[Regular-EB] Communications」を選ばないで下さい。

手順2 : 仮登録終了時にオンライン画面上に自動的に作成される「Copyright Transfer and Page Charge Agreement」と「Confirmation Sheet of Manuscript Registration」とともに投稿期限までに投稿書類送付先まで郵送でお送り下さい。封筒の上には「Special Section on 3rd Pan-Pacific EMC Joint Meeting -PPEMC' 08-」と記載して下さい。

3. 投稿期限 2008年9月1日

4. 投稿書類送付先及び問合せ先

藤原 修

〒466-8555 愛知県名古屋市中区昭和区御器所町 名古屋工業大学 大学院 情報工学専攻

Tel : 052-735-5421 Fax : 052-735-7129 Email: fujiwara@odin.elcom.nitech.ac.jp

5. 小特集号編集委員会

編集委員長 上 芳夫 (電気通信大)

編集幹事 藤原 修 (名工大)

編集委員 岡 尚人 (三菱電機), 渋谷 昇 (拓殖大), 和田修己 (京大), 王 建青 (名工大), 山口 良 (NTT ドコモ)

6. 付記

* 論文採録の場合は掲載別刷代が必要となりますので、予めご了承下さい。

* 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。